第18回 さくらスクール

ご参加ありがとうございました!







サンプルフードも好評! たくさんお持ち帰り いただきました

講義内容

- 動物の皮膚病 ~病院と家でできること~ 獣医師 滝沢
- 今日からできる! デンタルケア

動物看護師 田井

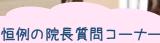
アンチノール(サプリメント)について

(株)V and P



ご静聴いただき ありがとうございました









ご尽力いただいた皆さま

ご協力ありがとうございました!



≪号外≫ 令和6年 4月発行 発行者 さくら動物病院

広報 武藤·戸谷



さくら動物病院 ホームページへは こちらから!

5月の休診日 7.14.21.26.28

午後休診日 2.3.4.5.6.9.11.12. 16.18.19.23.25.30

今日からできる!デンタルケア

デンタルケアをしないと…

食べかすが溜まり歯垢となって歯に吸着、約3~4日で 歯石へと変化してしまいます。

歯石は細菌と混ざり合って固まったものなので、放っておく<mark>と</mark> 細菌がどんどん繁殖!

歯肉炎や歯周炎などの<mark>歯周病</mark>を引き起こしてしまいます…

デンタルケアをしていない小型犬だと 歯周病は約9か月齢から 始まることがあります。

高齢になると腎臓や循環器など、 その子が元から持っている病気の 悪化に影響することも!

歯が細かく、隙間が狭いため、 食べかすが溜まりやすいです! 唾液の分泌量も少ないので、 お口の中の洗浄能力が弱いのも原因…

歯垢が付きやすい子の特徴

- 柔らかいフードを主食にしている子
- ・ 小型犬や猫

お家でのデンタルケアの始め方

いきなり磨き始めるのは NG!

トレーニングから、ゆっくりスタートしましょう!

犬や猫にとって、お口周りはかなりデリケート! いきなり歯みがきを始めてしまうと びっくりして嫌がるようになる可能性大です!

お口周り触られるのに慣れよう!



かがせながら触ります





お口を触れるようになったら、唇をめくる、口角を広げる、お口を開くなど、 徐々に歯みがきする際に行う動作に慣れてもらいましょう!

基本的な手順は上記のやりかたと同じです。その子が我慢できる範囲からスタートして、 少しずつ少しずつできる時間を増やして行きましょう!

歯ブラシやデンタルシートに慣れよう!



歯ブラシの先端に缶詰やちゅーる をつけて舐めさせ、 まずは舌でブラシの感触を 覚えてもらいます。

歯ブラシの感触に慣れてきたら、

歯にタッチする練習をします。 ここまで嫌がらずにできるようになったら、

やっと歯みがきをスタートしましょう!



デンタルケアのポイント

無理をさせないことが重要です! 一度嫌がるようになってしまうと、その後 歯みがきが全くできなくなって しまう事があります… その子に合わせたペースで、無理なく ゆっくり練習してあげましょう! ここで紹介した内容はほんの一部分です。 もっと詳しく知りたい方がいましたら、 お気軽にご相談ください。

動物看護師 田井

動物の皮膚病~病院と家でできること~

『皮膚がかゆい』『耳がかゆい』『毛が抜けてる』 『皮膚が赤い』『フケが出る』これらの症状に出 会ったことはありますか?

これらの症状は全て『皮膚病』の症状になります。皮膚病には右の図で示すように多くの原因があります。また、病気が多ければその分、検査や治療も色々な種類があります。

これらの病気のうち、一部の感染症(膿皮症・マラセチア性皮膚炎)とアレルギー疾患(アトピー性皮膚炎・脂漏症)にシャンプーと保湿による効果が期待できます。今回はぜひ家でシャンプーと保湿をしてあげてほしい!というお話をさせていただきました。

シャンプー・保湿

メリット:一部の病気の予防・改善が期待できる(皮膚の改善・かゆみの減少・薬が減る)

デメリット:動物さんの性格次第で困難な場合がある・オーナーさんの負担

シャンプーの頻度:健康な犬は1か月に1度・皮膚病の犬は2週間に1度(個体差あり)

保湿の頻度:できれば毎日

シャンプーで泡まみれ!



入浴タイプの保湿剤 気持ちよさそうにしてくれます



完成♪



シャンプー・保湿剤やシャンプーの詳しいやり方などはぜひ相談してください。 シャンプー・保湿おすすめです!

獣医師:滝沢

第18回さくらスクール

参加者アンケート集計結果

27名の方にご意見・ご感想をいただきましたので集計結果と共にお知らせします。

今回のセミナーの内容について

大変よかった:24

よかった:3

まあまあ:0

悪い:0

理由(抜粋)

- ・歯ブラシの使用やガムの与え方などよくわかった。
- ・日常生活ですぐに取り組める内容が多くとてもためになった。
- ・家の愛猫もストレスで皮膚を掻きむしったりするの でシャンプーや保湿を検討したい。
- ・人もペットも歯磨きが大切なことが分かった。
- ・ネットで気になっていたアンチノールの話が聞けて良かった。

今後開催してほしいセミナーのテーマ

- ・爪切り・足裏の切り方・日常のお手入れ
- ・猫のおしっこについて
- ・体温・呼吸・血圧の測り方と正常・異常
- ・高齢犬の過ごし方・生活の配慮
- ・ペットの終活

- ・しつけ(逃げたときの呼び戻しなど)
- ・手作りご飯について
- ・多頭飼いの注意点
- ・災害時の対応
- ・犬の緊急時の対応・心肺蘇生の方法や応急処置
- ・シニアの対応 (使った方が良いサプリやおむつなど)
- ・メンタルが弱い子への対応・接し方(食餌を取らない・円形脱毛)

その他の意見

- ・サンプルをたくさんいただけてよかった。
- ・メーカーさんのお話が聞けてよかった。
- ・新製品などが直接見れてよかった
- ・時間外診察をしてほしい

アンケートのご協力ありがとうございました。

この他にも多くの質問をいただきましたが、この場で お答えできないことをお詫びします。

ぜひ病院にいらした際などスタッフに聞いてください!

次回のさくらスクールは2025年3月23日(日)開催予定です。皆様のご参加をスタッフ一同お待ちしています!